

## 【基本施策 4-2 ◆ 安心できる福祉の充実】

### 計画がめざすまちの姿

『保健福祉施設、特別養護老人ホーム、通所授産施設などの福祉施設や介護サービス・障害福祉サービス提供事業所との連携により、需要に応じたサービス提供がなされています。一方、地域では高齢者や障害のある人の見守りや安否確認などの活動が展開され、地域全体で高齢者や障害のある人を支えられる基盤ができ、住み慣れた地域で安心して生活できるまちになっています。さらに、高齢者や障害のある人がいかなる状態になっても、人としての尊厳を保ち、自己の能力に応じて働いたり、様々な地域活動に参加したりするなど、生きがいを持って生活できるまちとなりつつあります。』このようなまちをめざしていきます。

## 【基本施策 4-3 ◆ 地域で支え合う温もりのある福祉社会づくり】

### 計画がめざすまちの姿

『地域では、住民同士の交流の機会や場が持たれ、隣近所で人と情報の結びつきが強くなっています。そしてこれらの結びつきが活かされ、多くの住民が福祉活動に携わり、みんなで支え合う地域福祉社会が構築されています。』このようなまちをめざしていきます。

## 目標 5 活力のあるまちづくり

## 【基本施策 5-1 ◆ 環境を活かした農林業の振興】

### 計画がめざすまちの姿

『「なにわの伝統野菜」として府の認定を受けている高山真菜や高山ごぼう、また「大阪工コ農産物」として府の認定を受けている水稻・トマト・高山真菜など、地域の特性を活かした農林産物のブランド化が進み、生産から加工、販売まで一貫性のある体制が構築され、安心・安全を売りとした農林業経営体制へと改善されています。また、農業が持つ豊かな将来性として、娛樂性、教育性、文化性を大事にし、活用することで都市住民が農家などにホームステイして農作業を体験したり、その地域の歴史や自然に親しむ余暇活動を提供（農村滞在型）したりしています。これにより、収益性、安定性が確保され、後継者などが育ち、新たな農林業の姿に生まれ変わっています。』このようなまちをめざしていきます。

### 目標指標

指標名	現状値		目標値	
	平成21年度	平成27年度	平成32年度	
高齢者が生きがいを持ち、健康に暮らせる環境だと思う割合	47.7%	55.0%	65.0%	
障害者(児)の方が、自立した生活を送り、社会参加しやすい環境だと思う割合	24.3%	35.0%	45.0%	

### 施策

- 高齢者福祉の充実
  - ▶ 住み慣れた地域で生活できる環境づくり
  - ▶ 高齢者が安心できる福祉サービスの充実
  - ▶ 地域包括支援センターの機能拡充
  - ▶ 高齢者の生きがい活動の支援
- 障害者(児)福祉の充実
  - ▶ 障害や障害のある人の理解の促進
  - ▶ 障害福祉サービス及び地域生活支援事業の円滑な実施
  - ▶ 生活の安定と自立の支援
  - ▶ 障害のある人の社会参加の促進

### 目標指標

指標名	現状値		目標値	
	平成21年度	平成27年度	平成32年度	
登録ボランティアの数	31グループ 758人	36グループ 800人	39グループ 810人	

### 施策

- 地域福祉の推進
  - ▶ 地域福祉意識の向上
  - ▶ 福祉コミュニティづくりの推進
  - ▶ 地域福祉推進体制の充実
  - ▶ 協働による地域福祉活動の推進

### 目標指標

指標名	現状値			目標値		
	平成21年度	平成27年度	平成32年度	平成21年度	平成27年度	平成32年度
認定農業者の数	13人	18人	23人			
耕作放棄地面積	23.8ha	20.8ha	18.0ha			
農業体験事業参加者数(延べ)	600人	700人	800人			
人工造林面積	1,109ha	1,112ha	1,115ha			

### 施策

- 農業の振興
  - ▶ 効率的・効果的な農業の振興
  - ▶ 農業生産基盤の整備
  - ▶ 後継者対策の推進
  - ▶ 他産業との連携
  - ▶ 住民への農業の普及
  - ▶ 食の安全性の確保
- 林業の振興
  - ▶ 森林機能の維持・活用
  - ▶ 後継者対策の推進
  - ▶ 林業生産基盤の整備